

楽しみながら社会福祉に貢献

第12回チャリティー芸能発表会



哀愁漂う音色が特徴の大正琴の演奏

6月2日、神崎ふれあいプラザを会場として第12回チャリティー芸能発表会が開催されました。

この発表会では、神崎町文化協会の芸能団体を中心に、一般からも参加を募り、様々なジャンルの演目が披露されました。

なお、発表会の参加料や募金等から、186,471円を神崎町社会福祉協議会へ寄付しました。



歌い込んだ渾身の1曲を熱唱



横笛と三味線の伴奏で自慢の民謡を披露



青野実行委員長(左2人目)より平井社会福祉協議会長(右端)へ寄付の目録が手渡されました



タヒチアングダンスを踊る少女